

通学路交通安全対策整備計画				
所属	路線名	箇所名	通学路の状況・危険の内容	事業内容
稲沢市（道路課）	—	市内全域	毎年各小学校が作成している安全状況調査図により抽出された危険箇所	左記の対策実施
	—	市内全域	カラー塗装が未施工の場所	安全状況調査図及び現場状況を確認し、優先順位を決めて整備していく
	00-012号線、00-144号線	稲葉五丁目地内ほか	歩道がないため車両交通と児童が混在して危険な状況である。	歩道整備
稲沢警察	—	市内全域	道路標識の退色や傾き、道路標示が摩耗し危険である。	一時停止や横断歩道等の警察管理の道路標識の補修及び道路標示の補修
愛知県 一宮建設事務所	一般県道 給父稲沢線 ほか	稲沢市祖父江町 桜方西郷地内 ほか	車両から歩行者を保護する防護柵等が設置されていない歩道を、多数の児童が通学路として利用しており、危険な状況である。	道路幅員等の特性を考慮して特に優先的に整備する箇所を定め、防護柵の整備を進めていく。
	一般県道 大里停車場清須線	稲沢市日下部地内	交通量が多く路肩も狭いため、通行車両が児童の近くを通り危険な状態である。	児童が利用するため、通学路付近の歩道の設置を行う。